



【第6回中国(上海)国際技術輸出入交易会における横浜市のブースで横浜市温暖化本部長の説明に聞き入る中国李強書記の様子】

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 30 年 5 月 15 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-4710
ki-somu@city.yokohama.jp

第三回「日独ユースフォーラム横浜」～時間とお金とどっちが大事？～

「大学の授業を休んでアルバイトをする友人がいる。大学の授業料とアルバイトの時給を比較して考えると、授業を休んでまでアルバイトをすることは理にかなっているのか？時間とお金はどっちが大事？」

そんな問いから始まったのは、「日独ユースフォーラム横浜」。これは、日本とドイツの若者が率直に意見交換を行うイベントで、今年で第3回目を迎えました。横浜日独協会の主催で4月14日に実施しました。



今年は、ドイツだけではなく他国からの留学生メンバーも参加。若者からは、日本の社会やお金、時間などの意見が出され、異なる価値観で率直に語り合い、相互理解を深めました。



第 25 回 Y-PORT ワークショップを開催しました

4月18日に「世界が注目、南太平洋島嶼国のハブ都市！フィジー共和国スバ市の可能性」というテーマで第25回Y-PORTワークショップを開催しました。



今回のワークショップでは、一般社団法人海外環境協力センターから、横浜のインフラ技術とのマッチング可能性を視野に入れながら、2月に実施した現地ニーズ調査の結果の報告や、5月にADBの主催によりフィジーの首都スバ市で開催される「ADB Future Cities Workshop」への案内がありました。

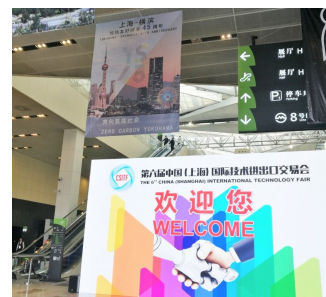
環境未来都市・横浜で進む水素の利活用の施策や関連技術を中国でアピールしました

中国・上海市で4月下旬に開催された「第6回中国(上海)国際技術輸出入交易会」に市内企業の皆様とともに出展し、横浜で進む水素の利活用の施策や関

連技術をアピールしました。



5万5000名を超える入場者を集め、熱気あふれる会場に設置された横浜ブースには、本年に本市との友好都市締結45周年となる上海市より、李強書記、応勇市長も視察に訪れた他、出展された市内企業の皆様もそれぞれ積極的に商談を実施されました。



上海市が昨年秋に燃料電池自動車発展計画を策定する等、中国における水素エネルギーの利活用や関連技術への関心が高まり、関連のマーケットも急拡大する中で、本市の先進的な施策や本市企業の先進技術を効果的にアピールすることができました。